

【プログラム10：わが家の1か条】

☆ねらい：「くまもと家庭教育10か条」を知ることを通して、家庭で大事にしていくことを考える機会とし、子育てに対しての意欲を高める。

《プログラムの概要》

キーワードの例	わが家の1か条
時間	25分
人数	何人でもできる。
活動形態	グループから個人（1グループの人数は3～4人）
準備物	ワークシート
主な活動	<p>①「くまもと家庭教育10か条」を使って、文つなぎゲームをする。参加者の実態に応じて、ワークシートを使い分ける。（ワークシートA：3ブロックで3条ずつ考える、ワークシートB：1条～9条を一度に考える。）</p> <p>②「わが家の1か条」を作る。</p> <p>③感想等を紹介する。</p>
気を付けること	<p>○「わが家の1か条」づくりは、難しいと感じる参加者もいるので、いくつかのワードを用意し、それをつなぎ合わせたり、組み合わせたりする方法等、バリエーションを用意しておく。</p> <p>○「わが家の1か条」は、子どもの成長とともに、変わっていくものであることを、進行役が認識しておく。</p>
まとめについて	<p>○展開例に示しているポイントは、本プログラムにおける例である。進行役が自身の体験や経験から感じていることを付け加えたり、例示してあるポイントから取捨選択したりして参加者に伝えるようにする。</p> <p>○例示のポイントを押し付けないように心がける。</p> <p>○参加者に分かりやすい言葉で伝えるように心がける。</p>
備考	<p>○各市町村で作成している「家庭教育10か条」等も紹介すると、さらに意識も高まる。</p> <p>○「くまもと家庭教育10か条」をカルタにし、ゲーム感覚で知ることに関心を高める手立てである。カルタにする場合、「くまもと家庭教育10か条」に使われていない言葉等を組み込んでおくと、わが家の1か条を作るときの参考となる。</p>

【プログラム10：わが家の1か条】 [25分]

時間	形態	講座の流れ
2分	全体	<p>1. ねらいを確認する。【2分】</p> <p>[キーワード] ○わが家の1か条</p>
20分	個人 グループ 個人	<p>2. 「くまもと家庭教育10か条」を知る。【7分】</p> <p>「くまもと家庭教育10か条」文つなぎゲームをする。(別紙ワークシート) ※時間がかかったり、難しそうな場合は、量を少なくする。</p> <p>3. わが家の1か条を作る。【10分】</p> <p>(1) 別紙ワークシートに、わが家の1か条を記入する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>〈わが家の1か条の作り方〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分で考える。 ・くまもと家庭教育10か条を参考にする。(部分的に言葉を変える。) ・キーワードをつなぎ合わせる。等 </div> <p>(2) グループで紹介し合う。</p>
	グループ 全体	<p>4. 感想等を紹介する。【3分】</p>
3分	全体	<p>5. まとめを話す。【3分】</p> <p>[ポイント]</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <ul style="list-style-type: none"> ・それぞれの家庭で大事にしていることには違いがある。 ・この時期の子育ては、常に子どもから目が離せず大変だと思うが、子どもの成長や数年後の子どもの姿を考えてほしい。 ・それぞれの家庭で大事にしていきたい1か条は子どもの成長とともに変わっていく場合もあるので、家族でのコミュニケーションを大事にしてほしい。 </div> <p>※市町村で作成している「家庭教育10か条」等を紹介してもよい。</p>

〔 活 動 〕

〔 基本的な説明・問いかけ例 〕

〔 備 考 〕

1. ねらいの
確認

○今日は、「わが家の1か条」をキーワードに講座を進めていきたいと思います。

・キーワードを提示する。

2. 「くまもと家庭教育10か条」を知る

○みなさんは、「くまもと家庭教育10か条」を知っていますか。

（ワークシートを配付）

○ワークシートには、「くまもと家庭教育10か条」をばらばらにした言葉があります。この言葉の右側と左側をつないで、文を完成させてください。3つのブロックに分かれていますので、そのブロック内の言葉同士をつないでください。

・文をつなぐ量は、3ブロックに分けて考え、時間があれば次に進めるやり方が効率的である。

3. わが家の1か条を作る

○今までは、「くまもと家庭教育10か条」について考えましたので、これからはそれぞれのご家庭のわが家の1か条について考えていただきたいと思います。

（ワークシートを配付）

○方法は何通りかあります。自分で考える方法、くまもと家庭教育10か条を参考に、ちょっと言葉を変える方法、そして、ワークシートに書いてあるキーワードを使う方法等です。難しく考えないで、自由な気持ちで作ってください。

（しばらく待つ）

○今、考えたわが家の1か条をグループの方に紹介してください。まだ、考えている方は、他の方の1か条を聴いて、それを参考に考えられてください。

・家庭でやっていきたいことや願い等を1か条にするといいことを話すと作りやすい。

4. 感想等の紹介

○まだ話している途中だと思いますが、グループで出された意見や考えられたこと等を紹介してください。

(時間があればグループの意見を多く紹介する。)

○どうでしたか。いろいろな意見を聞いて参考になりましたか。

・いくつもできたら、わが家の●か条とするといいことを話すと言欲が高まる。

5. まとめ

○それぞれの家庭で大事にしていることには違いがあると思います。この時期の子育ては、常に子どもから目が離せず大変だと思いますが、時には、子どもの成長や数年後の子どもの姿を考えてほしいと思います。

○それぞれの家庭で大事にしていきたい1か条は子どもの成長とともに変わっていく場合もあるので、家族でのコミュニケーションを大事にしてほしいと思います。

・わが家の1か条は、子どもの成長に合わせて変わっていてもよいことを、参加者と一緒に確認する。

「わが家の1か条」ワークシート

◆左側と右側の文をつなぎ、「くまもと家庭教育10か条」を完成させましょう！

伝えよう

元気にあいさつ習慣に

朝昼晩

ことよあしつけ
事の善し悪し躾から

教えよう

愛しているよの
メッセージ

「ありがとう」は

どれもが世界で1つだけ

肥後っ子の

あすを支えるがまん^{りよく}力

自分の命 みんなの命

生きゆく心の出発点

家族仲良く食事・団らん

知と心

この子もあの子も

地域で子育てみんなの宝

体験で得られる本物

心と体に栄養を

「わが家の1か条」ワークシート (B)

◆左側と右側の文をつなぎ、「くまもと家庭教育10か条」を完成させましょう！

伝えよう

元気にあいさつ習慣に

朝昼晩

ことよあしつけ
事の善し悪し躾から

教えよう

どれもが世界で1つだけ

「ありがとう」は

愛しているよの
メッセージ

肥後っ子の

あすを支えるがまん力^{りょく}

自分の命 みんなの命

地域で子育てみんなの宝

家族仲良く食事・団らん

心と体に栄養を

この子もあの子も

生きゆく心の出発点

体験で得られる本物

知と心

くまもと家庭教育10か条

第1条 家族の信頼感

伝えよう
愛しているよのメッセージ

第2条 あいさつの習慣化

朝昼晩
元気にあいさつ 習慣に

第3条 善悪の区別

教えよう
善のよし 悪のしつけ 躰から

第4条 感謝の心

「ありがとう」は
生きゆく心の 出発点

第5条 我慢する力

肥後っ子の
あすを支える がまん力りょく

第6条 命の大切さ

自分の命 みんなの命
どれもが世界で1つだけ

第7条 食事・団らん

家族仲良く 食事・団らん
心と体に栄養を

第8条 体験の意義

体験で 得られる本物
知と心

第9条 地域全体での子育て

この子もあの子も
地域で子育て みんなの宝

第10条 わが家の1か条

(あなたのご家庭で
付け加えてください。)

くまもと家庭教育10か条は
熊本県教育委員会のホームページからダウンロードができます。

<http://kyouiku.higo.ed.jp/shougai/001/katei10/>

